

スネ号

第210号

発行日：令和3年7月1日
発行者：医療法人 博愛会
福田脳神経外科病院 新聞部

診察室から 増えている疾患、減っている疾患（Ⅱ） 院長 福田 雄高

（前月号の続き）

- ③ てんかん 高齢者てんかん増加 小児～若年者、成人のてんかんは、ある一定の割合で存在し、その数は変わらないものと考えます。高齢者てんかんは加齢に伴い出現しますが、確実に増加している印象です。典型的な手足のけいれん発作ではなく、なんとなく意識がとんで宙をみる、口をもぐもぐさせる、体の一部がふるえる、などの症状は高齢者てんかんの可能性があります。
- ④ 脊椎疾患 増加 手足のしびれ、痛み、脱力だけでなく、頸部痛、立位時や歩行時のふらつきなどを認め、レントゲンやMRIなどで調べてみると、頸椎症、腰部脊柱管狭窄症と診断に至る方は完全に増加している印象です。症例によっては、うまく改善する可能性もあるものと考えます。
- ⑤ 頭痛 小児増加 緊張型増加 若年～中年女性の片頭痛の方、あるいは疲れ、ストレスによる緊張型頭痛の方は確実に認めます。そのなかでも気になるのは、コロナ禍で運動習慣が減ったのか、緊張型頭痛の方は増加している印象です。また、小児の頭痛も、以前より増加しているのを体感します。
- ⑥ 認知症、物忘れ いわずもがな増加されています。

増加しているばかりで、減っているのは？若年～中年の交通外傷による頭部打撲。高血圧性脳内出血。くも膜下出血も以前よりなんか増えてないような・・・

なんといっても、これらの疾患に加えて増加しているのは不安感ではないでしょうか。長引いているコロナ禍ですが、なんとか現状の状態が落ち着き、終息が見え、社会全体の閉塞感、不安感が薄れればと願います。

病気に関する情報は日々更新されており、それに伴いガイドライン、治療方法も変化していつてます。日々更新されている、病気の原因や、治療に対して、わかりやすくお伝えできればと思います。わからないことがあれば遠慮なく相談して頂ければと考えます。

芝生と空 なんとなくどこかの国の国旗
“Julio sano, lo mejor del verano”（健康な7月、最高の夏）





大園先生の勉強会がありました

新型コロナウイルス感染症① COVID-19

全4回で
掲載します

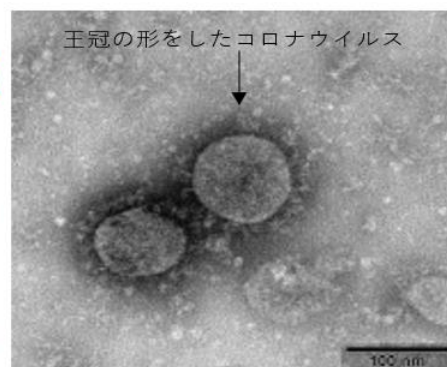
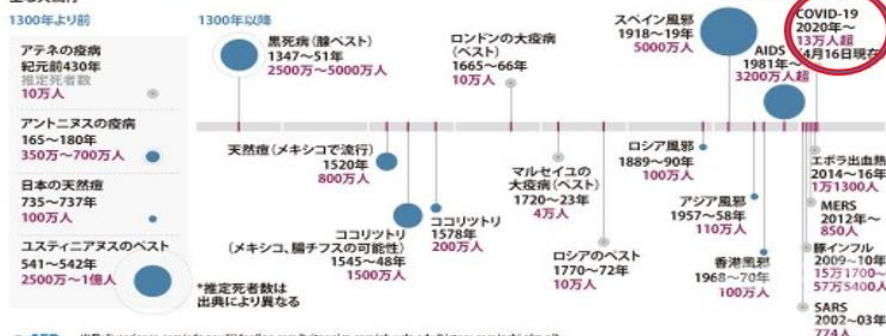


新型コロナウイルス感染症とは

- ・ラテン語で「ウイルス」は「毒液」、「コロナ」は「王冠」を意味する。
- ・コロナウイルス自体はありふれたウイルスであり、そのうち人に感染を起こすものは6種類ある。
- ・そのうち4種類は風邪ウイルス全体の10-15%を占める。
- ・ほとんどの子供はコロナウイルスへ6歳までに感染を経験する。
- ・MERS（中東呼吸器症候群）、SARS（重症急性呼吸器症候群）は重症化のリスクが高くアウトブレイクしたコロナウイルス。
- ・新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）は現在まで確認されていない新種である。

多数の死者を出した感染症の歴史

主な大流行



これまでのコロナウイルス感染症の経緯

2019年12月中国湖北省武漢市海鮮市場で初めてCOVID-19患者発見。
 2020年1月15日日本で輸入症例が初めて報告（武漢市渡航歴あり）
 2020年4月7日7都道府県へ日本国初の緊急事態宣言発令。
 4月16日全国へ拡大。5月25日解除。
 2020年7月22日~11月15日Go to トラベル5260万人
 2020年9月29日世界で死者数が100万人越え。
 2021年1月8日1都3県に2度目の緊急事態宣言発令。1月13日11都道府県へ拡大。
 2021年1月27日新型コロナウイルス世界の感染者1億人突破。
 2021年2月17日国内初、新型コロナワクチン接種開始。
 2021年3月21日聖火リレー開始。
 2021年4月25日4都道府県に3度目の緊急事態宣言発令。
 2021年6月26日現在
 世界の感染者数：約1億7千万人、死者数：約350万人
 日本の感染者数：72万5千人、死者数：1万2千4百人
 2021年7月23日~8月8日東京五輪？

コロナウイルス感染症の臨床像





ユニフォーム紹介



～院内では医師以外にも様々な職種のスタッフが働いています～



看護師



臨床検査技師



事務



社会福祉士
(相談員)



薬剤師



管理栄養士



理学療法士



ケアワーカー



看護学生



実習で学んできました

看護学生 I, T

実習で学んだことは、患者さんの特徴に合わせて援助を行うことを学びました。今までは、教科書通りに全部やらないといけないと思っていました。ですが、患者さんによって車椅子に乗るのが嫌いな方や、明るい所が苦手な方などいろいろな思考を持った方がいらっやって、教科書に書いてある通りに援助を行うだけでなく、書いてあることを援助に応用し、患者さんが安全安楽と思ってもらえるような援助をすることが大切だと思いました。また、今回の実習で気管切開術を受けた患者さんと関わることができました。いつもしている言語的コミュニケーションが困難な患者さんだったため、ジェスチャーや筆談などの非言語的コミュニケーションがあることも知り、質問の仕方でも“YES” “NO” で答えられるように方法を考えたりして、患者さんとコミュニケーションを取りました。この実習でこういうコミュニケーションもあるんだと学びました。

これから患者さんと関わっていく中で、援助するとき、コミュニケーションをする時など、長期実習で学んだことを仕事にも活用していきたいと思います。



7月の診療日のお知らせ



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26	27	28	29	30	31

※ 診療日にご注意ください

(オリンピックによる法改正により祝日が変わっています)

尚、具合の悪い方・急患はこの限りではありません。
いつでも遠慮なくお電話でお尋ねください。



